

(様式 1)

阿教委第 885 号

令和 8 年 1 月 29 日

文部科学大臣 殿

阿賀野市長 加藤 博幸

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第 9 に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

阿賀野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和 6 年度～令和 7 年度（2 年間）

(担当)

阿賀野市教育委員会学校教育課

住所：新潟県阿賀野市山崎77番地

電話：0250-62-2790

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和8年1月23日

(2) 評価の方法

阿賀野市教育委員会定例会において事後評価を実施

4. 総合的な所見

計画された事業は、教育委員会で別に定める施設整備マスタープランの年度計画に基づき実施されており、適切である。

京ヶ瀬小学校は、令和6年度に長寿命化改良事業が完了し、老朽化対策を図ることができた。

水原小学校は、令和7年度に屋体照明のLED改修を実施し、教育環境の改善を図った。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 **目標を達成した** / 達成できなかった

【所見】

京ヶ瀬小学校校舎の長寿命化改良工事について、個別施設計画のとおり実施し、経年劣化した外壁改修や防水改修等の老朽化対策を実施した。

※達成率: 実施事業数/計画年度における計画事業数 = 1/1 × 100 = 100%

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 **目標を達成した** / 達成できなかつた

【所見】

京ヶ瀬小学校では、外壁補修や防水改修、電気設備及び機械設備の配管・配線更新等を実施し、安心・安全な教育環境の確保を図ることができた。

※達成率: 実施事業数/計画年度における計画事業数 = 1/1 × 100 = 100%

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 **目標を達成した** / 達成できなかつた

【所見】

今後の児童数の変動による教室不足の解消を図るため、京ヶ瀬小学校において稼働間仕切りを設置し、必要に応じて教室数及び規模に対応できるよう整備した。

※達成率: 実施事業数/計画年度における計画事業数 = 1/1 × 100 = 100%

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 **目標を達成した** / 達成できなかつた

【所見】

京ヶ瀬小学校については、据え付け型電子黒板を配置することで、教室内をより広く使用することができ、より多様な教育内容への対応を図った。

水原小学校では、屋体の照明をLED改修し、照度が上がることにより教育環境の改善を図ることができた。

※達成率: 実施事業数/計画年度における計画事業数 = 2/2 × 100 = 100%

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかつた

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
京ヶ瀬小学校	(1)	長寿命化改良事業	校	R	R6.6～R7.3	R7.3.31		
水原小学校	(4)	大規模改造(教育内容)	屋	S	R7.3～R7.10	R7.10.31		